

年度評価シート

課名 ごみ減量推進課

施設の名称 静岡市資源循環啓発施設 ・ 沼上資源循環学習プラザ ・ 西ヶ谷資源循環体験プラザ	指定管理者名 一般財団法人静岡市環境公社
1 履行状況	
<p>業務仕様書及び事業計画書に従って適切に履行されている。(コロナウイルス感染症の影響がなければ、講座開催数は満たされ、また影響があっても実施できた講座は問題なく実施できている。)</p> <p>(1) 維持管理業務</p> <p>施設の維持管理業務について、専門知識を有する第三者委託により法定点検等を実施し、各業務とも事業計画に従い適切に行われた。</p> <p>また、計 10 件(沼上資源循環学習プラザ 0 件、西ヶ谷資源循環体験プラザ 10 件)の修繕を適宜実施し、来館者が快適に施設を利用できるよう努めている。</p> <p>(2) 施設利用者数</p> <p>令和 3 年度(更新 2 年目)の来館者総数は次のとおりである。</p> <p>ア 沼上資源循環学習プラザ 来館者数は 7,652 人</p> <p>イ 西ヶ谷資源循環体験プラザ 来館者数は 13,043 人</p> <p>(3) 事業実施状況</p> <p>ア 沼上資源循環学習プラザ</p> <p>学習を軸とした 4 R 啓発及び自然環境への関心を高めるための学習講座等を開催し、仕様書に定めた 50 回を上回る 88 回実施した。主に小学校、こども園等を対象に行われた竹粉と生ごみから作ったたい肥を活用し野菜を栽培する実践講座は、身近な自然環境への関心を高めるとともに資源の循環を実感させることができるものとなっており、高く評価できる。</p> <p>また、小学校を対象とした施設の社会科見学では、75 校 4,972 人の児童に対して、ごみ減量や環境問題について理解を深めるための講座や施設案内が行われ、95.7%の児童の理解を得ることができている。</p> <p>イ 西ヶ谷資源循環体験プラザ</p> <p>体験を軸とした、吹きガラス講座をはじめとしたリユース・リサイクル講座が 595 回開催された。(仕様書では年間 600 回以上と定めていた。)</p> <p>そのほか、温泉施設での季節湯や、子供服のリユースを目的としたリユースマーケット等のイベントを実施するなど、体験・参加型の企画による啓発を行った。</p>	

2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等）

利用者からの1件の意見があったが、即時対応しており、適切な対応がとられている。

[具体的な意見・要望と対応状況]

〈浴室更衣室内のドライヤーについて〉

意見等：浴室更衣室に鏡が3か所あるが、中央の鏡の場所にドライヤーがない。ドライヤー待ちで制限時間を超過することも考えられるので、ドライヤーを増設して欲しい。

対応：利用者からの意見受付後1週間以内に両浴室の洗面台中央に、それぞれコンセント及びドライヤーを1台ずつ増設した。

3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価

(1) 利用者満足度調査

市民サービス向上のための資料とすることを目的に、利用者の満足度を調査した。結果では、両施設とも設備・環境・職員の対応などの基本的な事項において、9割以上の利用者の満足が得られている。また各種講座・イベントについても満足度が9割以上となっており、適切な運営がなされていると評価できる。

(2) 市民アンケート

例年、市内大型商業施設で10月に開催されている静岡市ごみリサイクル展でアンケートを実施していたが、コロナ禍によりごみリサイクル展を中止し、それに代わるイベント等も開催できなかったため、市民アンケート調査は実施できなかった。

4 指定管理者の経理状況の評価

指定管理業務についての収支状況については、概ね予算のとおり執行されており良好である。

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務自己発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

《新型コロナウイルス感染症への対応》

新型コロナウイルス感染症への対応については、市の要請に基づき、適切な時期からイベント等の自粛や規模の縮小を行い、温泉や足湯の営業に際し、一度に利用できる人数を制限することで、安全確保に努めた。

この際の利用者への周知については、速やかに管内掲示板での周知やホームページへの掲出を行う等、適切な時期・方法により行われている。

また、要望があった場合には、Zoomを利用したオンライン講義で実施するなどし、コロナ禍に対応した業務を実施した。